

「物語を作りながら映像を編集していくのに苦勞した」と話す田代監督



農業テーマの映画「空想の森」

9/28新監督が撮影秘話

で会
館映
上

十勝管内新得町の農業をテーマにしたドキュメンタリー映画「空想の森」の上映と田代陽子監督(42)が27日、函館市市民会館で開かれた。

陽子監督(42)が主
どでつくる実行委が主
函館映画鑑賞協会な

催した。

「空想の森」は足かけ10年にわたって新得町の夫婦らに密着して農業の営みをみつめた作品。

田代監督は、撮影を承諾してもらったために2年間、農作業に取り組んだり、ビデオ撮影だけでも1000時間に及んだ苦勞を紹介。

「初めは、みんな緊張していたが、次第に『これ撮って』と頼まれるようになり、『牛の性格の違い』『鳥の1日1回の散歩』などを撮ることができた」と振り返り、「上映会の依頼があれば、どこ

にでも行くので声をかいた。

けてほしい」と話して

(安本浩之)